

獣医学専攻大学生の牧場実習

8月9日から11日間、獣医学を専攻している京都市出身の大学生が牧場実習を行いました。

実習生は、除ふんや餌やりなどの飼養管理と牛の診療、受精卵移植などの実習で獣医師の仕事を実感し、産業動物獣医師を目指す決意を固めたようです。

当センターでは、産業動物獣医師確保の観点から今後も実習教育の受け入れに協力していきます。



子牛の引き運動



人工授精や受精卵移植のための繁殖検診

畜産センター
碓高原牧場